

約3カ月でペットボトル20万本分のCO2排出削減に貢献 京都駅前地下街ポルタに設置のfuubo

京都駅前地下街ポルタにて設置された、無人販売機「fuubo（フーボ）」において、約3ヶ月で、415個の食品ロスを提供し、203.8kgのCO2排出の削減効果がありました。

fuubo（フーボ）は、ZERO 株式会社(所在地：東京都台東区、代表取締役：沖杉 大地、四辻 弘樹、以下「ZERO」)が運営する、食品ロスを削減するための無人販売機サービスです。

2022年4月に、京都府及び他2社と共に「SDGの推進に関する連携協定」を締結し、未利用食品の活用による食品ロスとCO2削減効果を目的として設置され、削減効果の計測を行ってまいりました。

■実施概要

- ・算出期間：22年4月22日～7月31日
- ・対象：京都駅前地下街ポルタに設置の無人販売機 fuubo（フーボ）

■実施内容の結果

- ・販売個数：415個
- ・商品内容：チョコレート、グミ、植物由来飲料、ドライフルーツ、レトルト米飯、ゼリー、カップラーメン、スナック菓子など
- ・CO2削減量：203.8kg
- ・削減量の効果：500mlのペットボトル20万本分の容積に相当します。

■今後の取り組みに関して

fuubo(フーボ)では、9月に物価高騰キャンペーンと称して、食品ロスを全て無償で提供するキャンペーンを行い、1週間で約3,000個の食品ロスと、1.5トンのCo2排出の削減効果を出しております。今後も継続して食品ロスを削減する事で、さらなるSDGsの推進に貢献できるよう努めてまいります。

■会社概要

商号	： ZERO 株式会社
代表者	： 代表取締役 沖杉 大地、四辻 弘樹
所在地	： 東京都台東区東上野 2-20-6 会計センタービル 5F
設立	： 2022年3月
URL	： https://www.nofoodloss.com/

【本件に関するお問い合わせ先】

ZERO 株式会社 TEL：080-7657-7674 MAIL：info@zero-sus.com